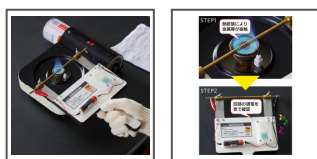




1-114-0147

熱膨張回路実験器 T E C S



標準価格(税抜)

¥12,800

(税込：¥14,080)

筑波大学附属小学校 辻健先生／早稲田大学系属早稲田実業学校初等部 坂元美緒先生ご指導

- 小学校4年生「温度と体積の変化」の単元で金属を温めると膨張する様子を目視でき、さらに通電による電子メロディーの音で確認することができる実験器です。
- 隙間ができるように固定された2本の金属棒を加熱すると、金属膨張によりその隙間がなくなっていく様子を目視できます。
- 2本の金属棒は電気回路の一部であり、熱膨張により接続すると電子メロディーが鳴り通電状況を音で確認できます。小学校3年生で学習する電気回路に関する既習内容を再度確認することもできます。
- 鉄製スタンドなどの準備は不要。手持ちタイプで実験用ガスコンロなどの熱源部に金属棒を直接近づけて実験ができます。

※実験には別途実験用ガスコンロが必要です。

金属棒	真鍮製 2mmφ
機能	電子メロディー回路付（通電確認用）
電源	単3電池×1（付属）
大きさ	160×260×30mm
付属	児童用軍手 隙間調整用ガイド板

※商品情報は2026年08月現在のものとなります。

ケニス株式会社

Copyrights(C)Kenis CO.,LTD ALL Rights Reserved.